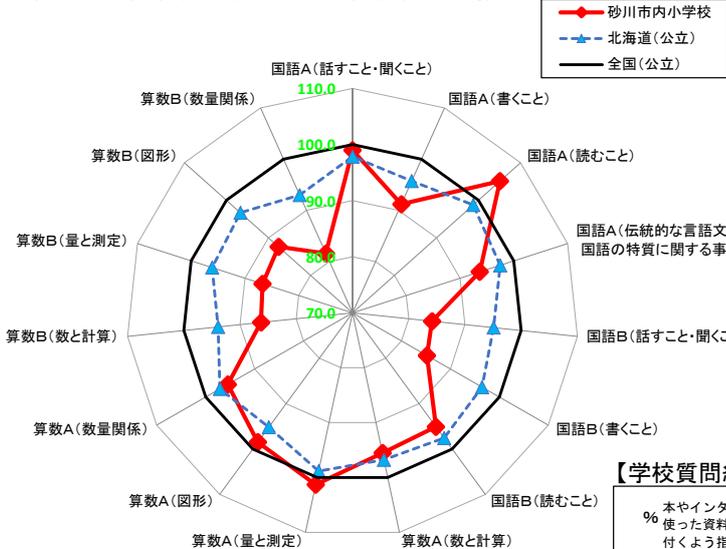


■砂川市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:5、児童数:134名)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

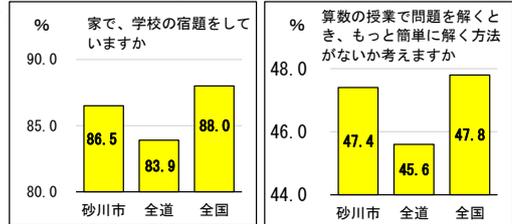


【平均正答率の全国との差の推移】

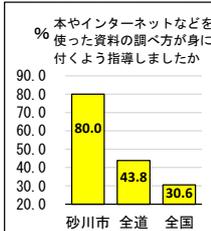


※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

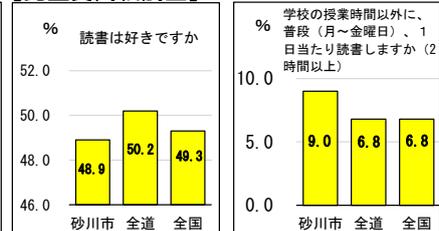
【児童質問紙調査】



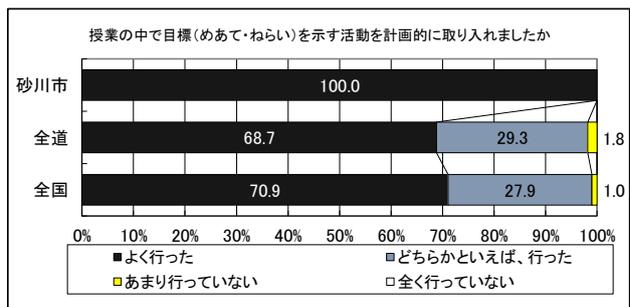
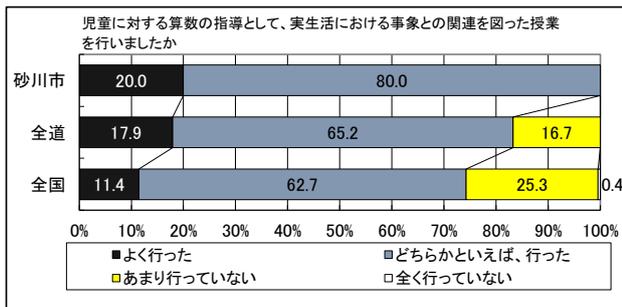
【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは「量と測定」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的によく行うとともに、本やインターネットなどを使って資料の調べ方が身に付くよう指導した結果、児童は、学校の授業時間以外に普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上の読書を読んだりするようになるなど、読書が好きな児童が増え、国語Aの「読むこと」において全国及び全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「児童に対する算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか」という質問に対して、「している」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平均正答率の推移については、授業の中で目標(ねらい・めあて)を示す活動を計画的によく行うとともに、算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った結果、算数の授業でもっと簡単に解く方法がないか考える児童が増え、算数Aでは全国との差が縮まってきたと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校で、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れる取組をよく行っている。 	

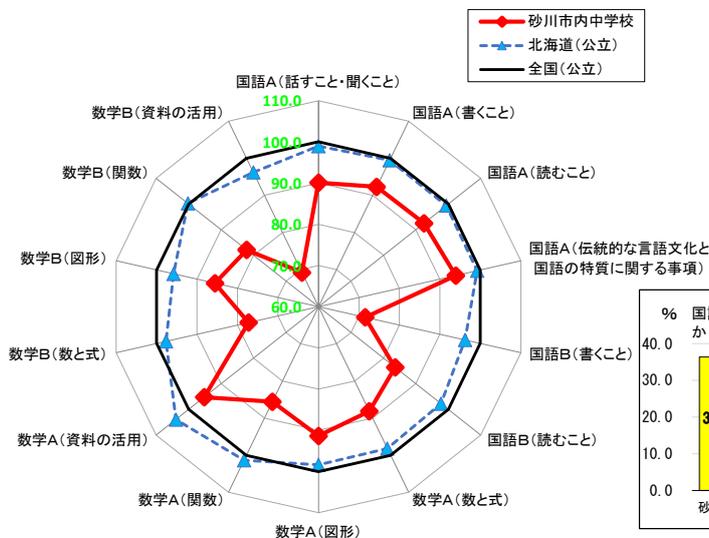
【砂川市の学力向上策】

- ◎ ICTを活用した授業の効果的な実施に向けた小・中学校のLAN環境の整備と教材備品の計画的な整備
- ◎ 特別支援教育支援員の配置
- ◎ 9年間の学びの連続性の確保に向け、学校間、学校種間の連携を深めるための体制整備の推進

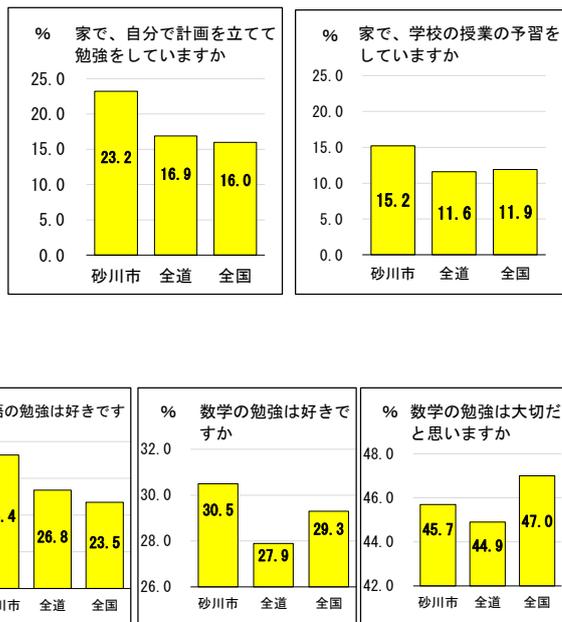
■砂川市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2、生徒数:151名)

【教科全体の状況】

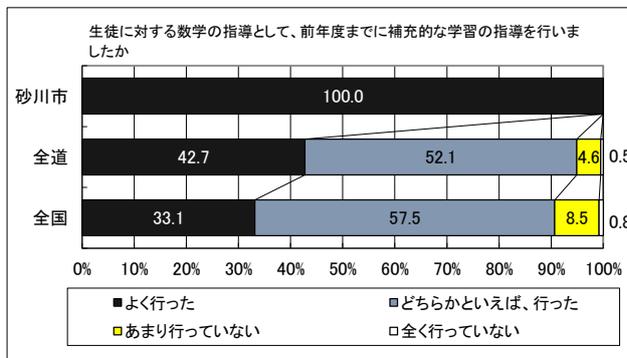
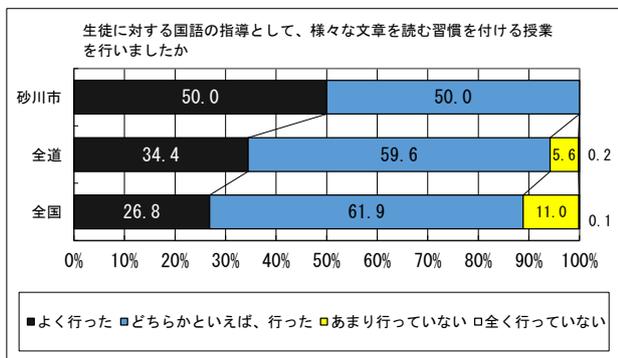
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で他の領域に比べ、全国に最も近くなっている。 ○ 数学Aでは「資料の活用」で他の領域に比べ、全国に最も近くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の指導において、補充的な学習の指導をよく行った結果、数学の勉強が好き、大切だと思う生徒や、家で、計画的に授業の予習をする生徒が増え、数学Aの「資料の活用」において、全国との差が縮まってきたと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の勉強は好きですか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った結果、国語の勉強が好きな生徒や、家で、計画的に授業の予習をする生徒が増え、国語Aの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」において全国との差が縮まってきたと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校で、生徒に対する数学の指導として、補充的な学習の指導をよく行っている。 	

【砂川市の学力向上策】

- ◎ ICTを活用した授業の効果的な実施に向けた、小・中学校のLAN環境と教材備品の計画的な整備
- ◎ 特別支援教育支援員の配置
- ◎ 9年間の学びの連続性の確保に向け、学校間、学校種間の連携を深めるための体制整備の推進